

米山、荒沢岳登山

2009.10.14～15

10/14 (水) 晴れ 大町市N氏宅 7:30 頃～糸魚川 I C～柿崎 I C 経由～10:35 水野林道コース登山口 10:45～11:58 米山山頂 (日本 300 名山、甲信越 100 名山。993M) 12:47～13:45 登山口 13:55～16:15 银山平民宿「樹湖里」 泊

N氏が同行してくれる事になった。天気もまずまず。整備された登山道は綺麗な樹林帯で気持ちが良い。あっという間に山頂へ。「米山さんから雲が出た」の名調子が有名な三階節、米山甚句に歌われているとおり、山頂に雲が出てしまい展望はイマイチ。立派な避難小屋がある。小屋の北側には薬師如来を安置する薬師堂が建ち、1等三角点もある。少し下れば水場もあり、ユックリ小屋に泊まってみたいものだ。

米山山頂・同行のNさんと



米山山頂から日本海、左下は避難小屋



米山山頂避難小屋



民宿 樹湖里



懐かしい银山平に着く。百名山の時にお世話になった伝の助小屋も改築して立派な建物になっている。登山客の姿も見られる。明日の荒沢岳の登山道入り口を確認してからネットで調べた宿へ。何件かの宿がある一角で、どうもそのために分譲された地区のようだ。紅葉の時期でもあり、登山者、写真愛好家など 10 人位の宿泊客だ。

10/15 (木) 快晴 5:50~5:55 登山口 6:47~7:35 前山~8:50 (これより岩場の表示点) 8:55~9:55 前くら 10:05 ~12:00 荒沢岳山頂 (日本二百名山、甲信越百名山、1969M) 12:35~13:48 前くら 14:00~15:58 前山 16:00~16:30 登山口 ~白銀の湯でNさんと合流入浴 17:20~飯山、長野経由で 21:25 帰宅。総走行 528KM

登山口



鎖場が連続します



6:30 に新潟のOさんと登山口で合流の約束。N氏は紅葉の写真をユックリ撮りたいとの事で別行動になる。この荒沢岳は百名山で来たときに印象に残った山だった。クサリの山と言われているようだ。登山道に危険マークのある山です。何時か登りたいと思い続けていた山です。最高の山日和。紅葉も最高の時期です。少し高度を稼ぐと奥只見湖をはじめとして素晴らしい下界が見下ろせる。Oさんが最近この山で滑落事故があったと言う。私は鎖場などは苦にしないので今回は逆に落ち着いている。でも私が山行の参考にしている、上越市のU氏 (氏は昨年 300 名山の完登を達成した) のHPを見ると「越後三山の東、銀山平の南に聳える険しい山。鉄ハシゴは 4~5 本だが、長い鎖は何本あるのか。今までの山で経験した事がない規模だ。日本一ではないかと思う」と記載されている。私はほとんど鎖に頼らず登ってみた。ただ女性は基本的にこの種の岩場は苦手と思う。Oさんにほとんどアドバイスもしないで反省しています。もっとも百名山達成間じかの山慣れした方と思っていたし。途中で中高年の単独行と擦れ違う。馬鹿に早いなと思いきやリタイヤとの事。紅葉や展望を楽しみながら山頂着。

山頂への登山道



荒沢岳山頂



登山口方面



かつて登った越後三山、平ヶ岳、燧ヶ岳、日光白根山、来年予定の浅草、守門岳。兎岳も立派に見える。素晴らしい展望だ。残念ながら今日は「ビール抜き」こんな大展望を見ながらユックリ冷たいビールを飲みたいな！！昼食食べながら特に昨年縦走した八海山～中ノ岳～越後駒ヶ岳を眺める。下山時N氏へ連絡とりたかったが「圏外」。今回の山行はアルプス以外の登山としては天候、変化に富んだコース、眺望と思い出に残るものです。Oさんに白銀の湯まで送ってもらった。この温泉は設備も立派でお薦めです。長時間車を運転してくれたN氏には本当に感謝します。